

町の財産と町債残高 ～借入金は減少しています!～

問 財務課 財政係 ☎62-9126

富士見町の財産と、町債（借入金）現在高、一般会計の町債残高の推移は次のとおりです。

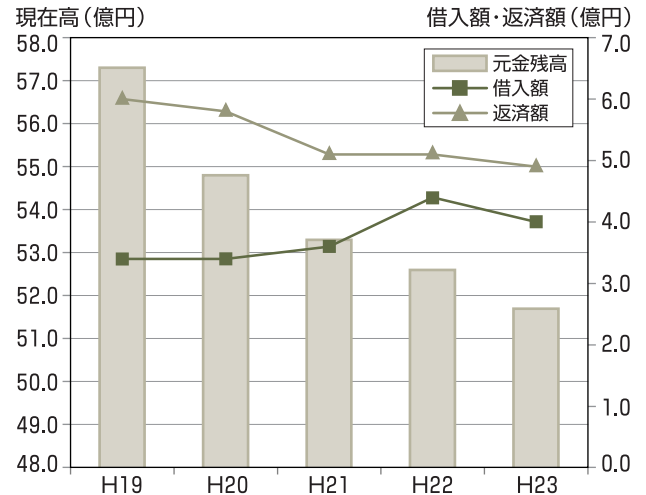
町の財産

	平成22年度	平成23年度	増減
基金（一般会計）	26億5,261万円	26億1,928万円	△3,333万円
土地	938,422㎡	943,433㎡	5,011㎡
建物	74,924㎡	73,216㎡	△1,708万円
山林	4,720,232㎡	4,720,232㎡	0

町債（借入金）の残高

	平成22年度	平成23年度	増減
一般会計	52億5,760万円	51億6,614万円	△9,146万円
水道事業会計	13億3,552万円	11億2,375万円	△2億1,177万円
下水道事業会計	103億2,678万円	97億8,886万円	△5億3,792万円
観光施設貸付事業特別会計	16億2,253万円	14億4,232万円	△1億8,021万円

一般会計 町債残高の推移 ～返済額＞借入金を維持～



平成23年度の財政指標をお知らせします

問 財務課 財政係 ☎62-9126

地方公共団体の財政破たんを未然に防ぐために、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が定められました。この法律は「早期健全化」と「財政再生」の2段階の基準によって財政悪化をチェックするとともに、特別会計や公営企業会計なども連結させて、財政状況を明らかにしようとするものです。

平成23年度の決算に基づく算定結果は、いずれの指標も早期健全化基準を下回り前年度よりも良好な数値となりました。

財政指標① 富士見町の健全化判断比率

	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準	対象となる会計
実質赤字比率	- (-)	14.97%	20.0%	一般会計・有線放送電話特別会計
連結実質赤字比率	- (-)	19.97%	35.0%	一般会計・特別会計・公営企業会計
実質公債費比率	8.3% (9.7%)	25.0%	35.0%	一般会計・特別会計・公営企業会計 一部事務組合・広域連合
将来負担比率	50.9% (57.7%)	350.0%		一般会計・特別会計・公営企業会計・ 一部事務組合・広域連合・土地開発公社 富士見町開発公社等

※()内は昨年度の数値 ※実質赤字比率と連結実質赤字比率は黒字のため「-」で示しています。

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
一般会計と有線放送特別会計における赤字の程度を指標化したものです。	一般会計・特別会計・公営企業会計の赤字や黒字を合算したうえで、町全体の赤字の程度を指標化したものです。	一般会計の借入金返済額、公営企業会計や一部事務組合、広域連合の借入金返済に充てられる一般会計からの負担金、借入金に準じた経費を合算して指標化したものです。	一般会計の地方債の残高、公営企業会計等の地方債の残高へ充てられる一般会計からの繰入見込額、土地開発公社やパノラマスキー場への負担見込額など実質的な将来負担を指標化したものです。

財政指標② 公営企業会計等の資金不足比率

特別会計名	資金不足比率	早期健全化基準
水道事業会計	- (-)	20%
下水道事業会計	- (-)	
観光施設貸付事業特別会計	- (-)	

資金不足比率

それぞれの公営企業会計等の赤字額を料金収入などの事業規模と比較して指標化したものです。

※()内は昨年度の数値 ※各会計とも資金不足額が生じていないため、「-」で示しています。